

9月
議会

湖城のぶこ 議会質問より

難聴者に対する支援策を

質問

新生児聴覚スクリーニング検査に助成をできないか。

答弁

聴覚障がいの早期発見、早期治療に検査が重要と認識している。今後、国や都の動向、多摩 26 市の対応、状況を注視していく。

質問

授業や会議に有効な FM 補聴器を貸与できないか。

答弁

障害者総合支援法による補装具として支給可能である。市でも制度の周知に努める

生活道路の安全対策を

—ゾーン 30 の取り組みについて—

質問

決められた地域の最高速度を 30km/h に規制し、歩行者や自転車を優先した交通安全対策を行う「ゾーン 30」の取り組みと、通学路を含めた交通事故防止への取り組みを伺う。

答弁

裏宿町と森下町の一部、今井3丁目に指定している。通学路を含めた生活道路をゾーン 30 に指定することは有効である。今後も青梅警察署と協議を行っていく。

投票所の充実と投票所入場券について問う

質問

河辺駅前期日前投票所の投票期間、投票時間の延長はできないか。

答弁

混乱を避けるため各選挙統一し、5日間としている。投票時間は、中央図書館の開閉時間に合わせている。

質問

郵送料削減のため、投票所入場券の世帯ごとの送付に対する考えは

答弁

事務の効率性や正確性の面から個人ごとに送る方式を採用しているが、実施自治体の情報収集に努め、検証していきたい。